

APTA

221
2026.5
NEWS

公益社団法人 愛知県理学療法士会ニュース



愛知県理学療法士会 ワークライフサポート部の紹介

愛知県理学療法士会 ワーク・ライフサポート部の紹介

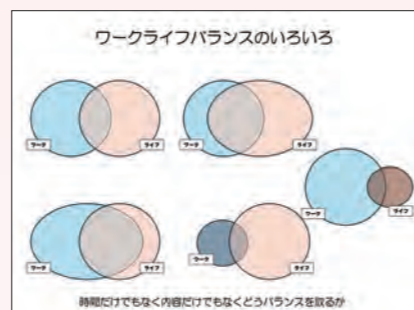
～理学療法士の「働きやすさ」と「生きやすさ」を支えるために～

～はじめに～「ワークライフバランス(WLB)」ときいて何を思い浮かべますか？

「理学療法士としてのワーク」「理学療法士でない場面でのワーク」「理学療法士という自分のライフ」「理学療法士は何も関係ないライフ」…言葉で示すのは難しいですが皆様の生活、人生において「ワーク」の部分と「ライフ」の部分があって各々が各々のバランスをとって過ごされていることでしょう。

専門職の「理学療法士」として日々の臨床や地域活動に従事されている皆様にとって、気づかないうちに「理学療法士」としての知識が「生活」に現れている、「生活」での習慣や気づきが「仕事(理学療法)」に生きている、そんな場面もあるでしょう。これも立派なワークライフバランスの要素の1つです。WLBを取るというのは、「仕事を定時しか行わない」こと、「生活を重視する」ことではありません。

近年、理学療法士を取り巻く労働環境は大きく変化しています。有資格者数の増加、女性や若手の比率上昇、育児や介護との両立、長時間労働やメンタルヘルスの問題など、多様なライフステージや価値観に応じた働き方へのニーズが高まっています。こうした中、愛知県理学療法士会は「多様な働き方がある中で誰もが安心して働き続けられる理学療法士の環境づくり」を推進するため、WLBの実現を重要な戦略課題と位置づけ、当部を設立しました。



～主な取り組み～

当部は2017年度に特設委員会として男女共同参画等検討委員会が設置され、2021年度にワーク・ライフサポート部に昇格・名称変更となった、事務局直下の部署です。

過去の取り組み実績として「ベテラン」「中堅」「若手」の方に働き方についてインタビューした動画が士会YouTubeにUPされていますのでご興味ある方はご覧ください。

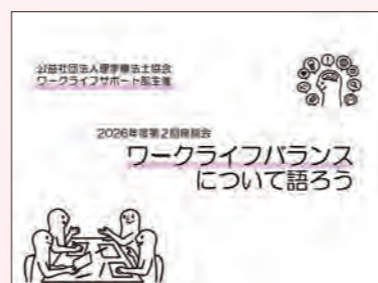
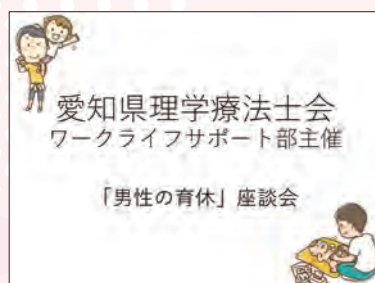
愛知県理学療法士会 ワラサポ

最近の取り組みとして

●座談会・交流会の開催

当部の代表的な活動の一つが、WLBや両立支援をテーマにした座談会や交流会です。直近では2026年2月28日には「ワークライフバランスについて語ろう」と題したオンライン座談会を開催しました。会員・非会員を問わず募集し、土曜日の18:30から1時間程度Zoomミーティングを活用して行いました。少人数でしたが、それぞれが立場とお互いの状況を把握しながら、自身の意見を示して「こういう思い(考え)で働いている人がいるんだな」と理解を深めることができた会になったと思います。

- 2025年10月18日：「育児・子の看護等休暇」座談会
- 2025年2月22日：「男性の育児休暇」座談会



座談会の参加者からは「様々な先生と交流でき貴重な経験となりました。」「世代間の意見を聞くことは、自身のワークライフバランスに役に立ちます。」といった声がかかれています。色々なことが気になる世の中ですが、「職場」という枠を取り払って、1個人としてどう考えるか、組織の中でどう関わったか、どう関わられると良いと思うかなど知ることのできる機会にもなると思います。「自分の時はこうだった・こうした・こうしてもらった」などの意見も参考になると思います。「制度があるから使えばいい」というだけでは組織は壊れずし、誰かのWLBを崩しているかもしれません。正解はないかもしれません。自分のWLBを考えるとともに、仲間のWLBを考えるために、色々な意見を知る機会を作りたいと思っています。

●広報活動

愛知県理学療法士会ニュースに記事「My time」を連載しています。主に「ライフ」の時間をどのように過ごしているかを会員の方に執筆いただいています。趣味活動やお出かけスポット紹介、理学療法士の知識を活用した活動や取り組みなど、どんなものでも構いません。「同じ趣味の人がいる」「面白そうな取り組みと一緒にやりたい」「そのお出かけ先へ行ってみよう」などちょっとした「ライフ」のエッセンスになって欲しい、そんな企画です。執筆希望ありましたらご一報ください！

～県士会で取り組む意義～

全国的な傾向としてWLBの推進は女性PTの増加や多様な働き方志向に対応するため、ほぼ全ての士会で重点課題となっています。「女性の働き方」にフォーカスされることもあります。それは体を使う技術を要する理学療法士にとって「妊娠」「出産」によるブランクが出てしまうことはどうしても「性差」を拭えません。そのことでこの先のWLBを悩む女性も少なくありません。復職支援やキャリアデザイン研修など多様なキャリア形成支援が行われている士会もあります。

男性も子育てに参加することは当たり前になってきました。「育児休暇」はもちろん「子の看護休暇」は「子の看護等休暇」となり行事等への参加も「有給休暇」を取得せず参加することができる制度となりました。1人の理学療法士が何人の患者(利用者)を何分やったかで報酬が得られる中で、制度を履行したとき、支えられる側と支える側がどうしても如実に出ます。それをどう解決したらいいか、小さな声が集まったらいずれは政策提言にもつながるかもしれません。

そのほか各都道府県士会では職場環境改善・安全対策やメンタルヘルス支援、子育て支援、介護支援など様々なことへ取り組んでいる事例があります。当部でも「理学療法士である」皆様のWLBについて考え、働きかけられる活動を行っています。

当部の企画へのご参加はもちろん、士会各部署とのコラボ企画も検討できる柔軟な取り組みのできる部であると思っていますので、取り組みに関するご意見、ご提案等をぜひお待ちしております。

＞ お問い合わせ・ご参加のご案内 ↓

ワーク・ライフサポート部へのご意見・ご要望、イベント参加情報、相談等は、士会ホームページまたは事務局までお気軽にご連絡ください。

- 愛知県理学療法士会ホームページ： <https://aichi-pt.jp/>
- 事務局メールアドレス： info@aichi-pt.jp

皆様の積極的なご参加をお待ちしております。

TOP MESSAGE

2026.5

代表理事
メッセージ



代表理事
三宅 わか子

愛知県理学療法士会の 理念と骨子を読み解いてみた

私たちが所属する団体には、愛知県理学療法士会（以下、士会）：職能団体と愛知県理学療法学会（以下、学会）：学術団体があります。この2つの団体は理学療法に関する学術および専門性の向上を図り、その専門性をもって県民の「生涯にわたりその人らしく、安心して暮らし続けられる地域社会の実現」に貢献できることを理念としています。人生100年時代を迎えた今、私たちは社会のあらゆる場面で、人生そのものに寄り添う専門職でなければなりません。理学療法士の臨床と研究をつなぐ「橋渡し」の役割として士会と学会の協働が不可欠となります。そこで重要なのが理念に基づく骨子（士会事業の要点）です。

1. 県民の健康とQOL向上への貢献：平均寿命の延伸のみならず、健康寿命の延伸を重視し理学療法を通じて、生活の質（QOL）の向上と自立支援を実現します。2. 人生100年時代を見据えた予防と支援：妊娠・出産・子育て世代から高齢期まで、あらゆるライフステージにおいて予防的視点に立った理学療法を実践します。3. 地域包括ケア・地域共生社会の推進：医療保険・

介護保険制度の枠を超えて多職種・行政・地域住民と連携し、住み慣れた地域で暮らし続けられる仕組みづくりに参画します。4. 災害に強い地域づくりへの貢献：近隣地域での平時からの備えを重視し、発災時には迅速かつ継続的に、被災者の生活機能維持・低下予防・自立支援を行います。5. スポーツ・共生社会への貢献：スポーツ振興、障がいの理解、国際大会へ（2026年度はアジア・アジアパラ競技大会開催国）の関与を通じ、誰もが参加できる社会の実現を支援します。6. 専門職としての成長と社会的責任：一人ひとりの理学療法士が誇りと責任を持ち、多職種・地域・行政と連携しながら、社会から信頼され必要とされる職能団体を目指します。7. 政策提言の根拠づくり：行政・他職種への説明と理解の促進、職能の社会的信用の担保という重要な役割を果たします。

これらの骨子をもとに、「士会＝動かす組織」「学会＝支える知」として各種事業を進めてまいります。2026年度がスタートし、新人理学療法士が専門職の第一歩を踏み出しました。これからの活躍を祈念いたします。

会務記録

1月 6日(火) 公社 支部長会議
1月 8日(木) アマノホールディング来訪
1月16日(金) 公社・学会・連盟 政策推進会議
1月19日(月) 愛知県理学療法士連盟会議
1月22日(木) 公社 知多半島支部症例検討会34
1月25日(日) 愛知JRAT2025年度研修会
1月31日(土) 公社・NPO 合同拡大理事会
2月 1日(日) 公社 管理者ネットワーク事業(教育)
2月 2日(月) 日本理学療法士協会代議員
ネットワーク支援部会会議
2月11日(水) 公社 ワールドカフェ事業
2月13日(金) NPO 教育研究会産業保健基礎研修

2月18日(水) 愛知県理学療法士連盟会議
2月21日(土) 公社・NPO 第4回理事懇談会
2月28日(土) 公社 2025年度初級・上級管理者
ブラッシュアップ研修
2月28日(土) 公社 ワーク・ライフサポート部研修会
3月 4日(水) 愛知県三団体協議会会議
3月 5日(木) 東名古屋病院附属リハビリテーション学院
卒業式
3月 6日(金) 星城大学リハビリテーション学院卒業式
3月 7日(土) 公社・NPO合同拡大理事会
3月30日(月) 第4回代議員ネットワーク支援部会会議

エキスパート Expert PT

VOL.19

関山 文理



このコーナーでは、愛知県内で長年理学療法士として活躍されてきた方をご紹介します。第19回は関山文理先生(瀬戸みどりのまち病院)をご紹介します。

Q1 理学療法士を目指したきっかけは？

理学療法士を志したきっかけは、高校3年生のときのケガでした。足関節の手術を受け、入院とリハビリテーションを経験する中で、初めて理学療法士という職業を知りました。運動を通じて身体が回復していく過程を実際に体感し、「運動で人の身体はここまで変わるのか」と強い衝撃を受けたことを今でも覚えています。そのとき担当してくださったセラピストの姿に憧れ、自分も身体の回復に関わる仕事がしたいと思うようになりました。

Q2 これまでご経験で、特に注力されてきたこと、特に思い出に残っていることをお聞かせください

これまでの経験を振り返り印象に残っているのは、自分が「やりたい」と思う小児リハビリテーションに、長年臨床経験を重ねることができていることです。私は臨床実習で小児リハビリテーションを行う病院で実習する機会を多くいただき、そこでこの分野に強い関心を持つようになりました。就職後も、実習で出会った先生方と研鑽を積み重ねる機会や多くの素晴らしいご縁に恵まれ、それらが今の自分の土台となり、モチベーションの源となっています。今までたくさんのお子さんの発達や成長をサポートできたことは私にとって大きな経験となっています。

Q3 今後の目標について教えてください

今後の目標は、昨年度スタートした瀬戸みどりのまち病院の小児訪問リハビリテーションをさらに発展させることです。当事業所は、地域の子どもだけでなく、小児疾患を持つ成人の方も幅広くご利用いただけます。また、肢体不自由に限らず、通院が難しい知的障害や発達障害の方にも対応しています。利用者の皆さまが自分らしい生活を大切に過ごせるよう、支援とサポートに努めています。定年まで約10年となりましたが、より多くの方に瀬戸みどりのまち病院の小児訪問リハビリテーションについて知っていただき、事業拡大を通じて法人や地域に貢献していきたいと考えています。

Q4 後輩に向けてメッセージをお願いいたします

「やってみたい」「続けたい」と思える仕事と出会えたことは、私にとって長く働き続けるための大きな原動力となりました。理学療法士の仕事は年々求められる役割が広がり、専門外の対応が必要になる場面も増えています。そのため、常に新しいことに挑戦する意欲や柔軟性が求められていると感じます。それでもなお、自分が心からやりがいを覚える瞬間や夢中になれることを大切にしたいと思っています。経験を重ねるうちに自分の得意分野や強みが見えてきて、自然と「これがやりたい」「これを続けたい」と思える方向へ進めるようになり、素直に新しい挑戦へ進んでいけるようになると思います。

GOGO! 新人理学療法士

入社して2年目... 新人理学療法士の「今の声」を紹介します!



Q1 理学療法士を目指したきっかけは？

祖父が病気で入院していた際、リハビリテーションを通してできることが多くなっていく姿を見て、魅力を感じたことがきっかけです。その時から患者様の生活を支えることのできる理学療法士という職業に惹かれました。

Q2 学生時代に頑張った取り組みを教えてください

実習を通じ、患者様とのコミュニケーションを大切にすることを意識して取り組んできました。幼い頃に習っていた空手道で培った礼儀作法を患者様との接遇面で活かし、丁寧な言葉遣いや行動・態度で患者様一人一人と向き合えるよう努力していました。

Q3 働く中で感じるやりがいと、苦勞していることを教えてください

患者様が「できなかったことができるようになった」と言っていた時にやりがいを感じます。その一方で、知識や経験不足を感じることも多々ありますが、日々学び、成長していきたいと考えています。

Q4 自分を四字熟語で表すなら？ それにした理由も教えてください

「切磋琢磨」です。中学生時代の校訓が「切磋琢磨」であり、仲間と励まし合いながら成長することの大切さを学びました。理学療法士としても、同期や先輩方と学び合いながら成長していきたいと考えています。

Q5 今後の目標について教えてください

急性期リハビリテーションでは特にリスク管理を求められる場面が多いと感じます。そのため患者様の全身状態を的確に把握し、安全に配慮しながらリハビリテーションを進めていけるようになりたいです。



Q 普段の働き方・趣味について

当部署は訪問看護ステーション、居宅介護支援事業所を軸に地域包括ケアに資する人材育成を行うべく全国の自治体職員に向けた支援や認定理学療法士のカリキュラム実施機関を担うなどしています。私は主に自治体職員に向けた支援を行う事務局を担っていますが、PTやケアマネとして訪問業務に携わることもあります。業後や休みの日には料理教室に通うことが多いです。友人の紹介で始め、コロナ禍であまり出掛けられなかった時に、足繁く通った名残で今でも月に数回、料理、パン、ケーキを作りに行きます。習ったレシピを家でそのまま再現しませんが、下処理や下味の付け方を参考にしたり、調味料の量を見直したりします。また、様々な先生がいるので教え方や作業の振り分けの仕方を見て良くも悪くも学ぶことがあると感じます。最近では小学生から年配の方まで男性の姿も多く見られます。男子厨房に入るべからずなんて死語ですね。パンをこねたり、野菜をひたすら刻んだり。意外とストレス発散になりますよ。



このコーナーでは、ご自身の活動や趣味を紹介したい人を募集しています。また、お近くに輝いている人がいましたら推薦してください!詳しくは事務局までご連絡ください。



行事・研修案内

下記は本誌制作時点の情報となります。
最新の行事・研修情報や各研修の内容・申込方法等の詳細は
当会ホームページをご確認ください



令和8年度診療報酬改定説明会

※申込受付終了

日時 令和8年5月7日(木) 19:00~20:30

開催方法 オンライン開催



令和8年度施設代表者(リーダー)研修会・会議/総会

日時 令和8年6月14日(日) 10:00~ 予定

開催方法 対面開催: 鯉城ホール
(名古屋市中区栄 1-23-13 伏見ライフプラザ内)

※詳細につきましては別途ホームページ・郵送にてご案内いたしますのでご確認ください※

- 【内容】
- ・令和8年度施設代表者(リーダー)研修会・会議
 - ・第13回公益社団法人愛知県理学療法士会定時社員総会
 - ・第19回特定非営利活動法人愛知県理学療法学会通常総会



こどもの福祉機器展~チャレンジドフェア2026~

日時 令和8年8月22日(土)・23日(日)10:00~16:00 予定

開催方法 対面開催: あいち健康プラザ
(知多郡東浦町大字森岡字源吾山 1-1)

※以下研修会は本誌制作時点で詳細調整中です
(予定変更の可能性もありますので予めご了承ください)

第1回喀痰吸引技術研修会	※7月19日(日)予定
地域ケア会議推進リーダー導入研修	※8月9日(日)予定
介護予防推進リーダー導入研修	※8月30日(日)予定
福祉用具ケア研修会	※11月28日(土)予定

2026年度入会案内 — 会員募集中 —



先輩理学療法士会員の皆さまへ

ご所属先やお知り合いに未入会の方がいらっしゃいましたら
ぜひ入会のお声がけをお願いします

◎入会をご検討されている方へ

日本理学療法士協会 HP には 2026 年度入会を検討いただいている
方向けの案内ページもありますのでぜひご覧ください。

2026 入会案内 > https://www.japanpt.or.jp/pt/privilege_guide/2026/

◎入会を希望される方へ

日本理学療法士協会 HP の「入会の流れ」をご確認のうえお申込みください。

入会の流れ > https://www.japanpt.or.jp/pt/privilege_guide/procedure/



Check 入会ご検討中の方は過去の愛知県理学療法士会ニュースの特集もぜひご覧ください

- *209号: 何が違う?愛知県理学療法士会・愛知県理学療法学会・愛知県理学療法士連盟 ~知ってみよう! 私たちの組織~
- *212号: 愛知県理学療法士会で仲間を増やそう
- *216号: 代表対談 理学療法士の未来 ~愛知県理学療法士会と日本理学療法士協会の連携~
- *218号: 2025-2026年度組織体制紹介 https://aichi-pt.jp/about_info/news-list/



m | 第42回 |

東海北陸 理学療法 学術大会

2026.11/21 SAT · 22 SUN

会場 四日市市文化会館
三重県四日市市安島2丁目5-3

大会長：南出光章(しおりの里デイケアセンター)
準備委員長：小崎琢也(小山田記念温泉病院)
大会事務局：小山田記念温泉病院 三重県四日市市山田町5538-1

✉ Mail: thpt42.gakkai@outlook.jp
大会ホームページ
<https://thpt42.gakujuysuweb.net>



理学療法の社会貢献
「いきる」を支えるプロフェッショナル

演題募集期間
2026年
5月1日(金)～6月19日(金)



主催：東海北陸ブロック理学療法士協議会 担当：一般社団法人 三重県理学療法士会

第34回 愛知県理学療法 学術大会

THE AICHI SOCIETY FOR PHYSICAL THERAPY

特定非営利活動法人 愛知県理学療法学会
THE AICHI SOCIETY FOR PHYSICAL THERAPY

<https://apta34.aichi-npopt.jp/>

多様性に応える 理学療法の総合知

～多彩な視野がもたらす希望と可能性～



会期 2026.6.7日

会場 中日ホール&
カンファレンス
(中日ビル6F)

大会長 辻村 康彦 平松内科・呼吸器内科
副大会長 渡邊 文子 公立陶生病院
準備委員長 平澤 純 公立陶生病院



主催 特定非営利活動法人
愛知県理学療法学会

共催 公益社団法人
愛知県理学療法士会

大会事務局 特定非営利活動法人愛知県理学療法学会
〒460-0002 名古屋市中区丸の内3-18-1
三晃丸の内ビル601号室

■ 日本理学療法士協会マイページ登録内容の確認・更新のお願い

愛知県理学療法士会ではマイページ会員登録情報を照会させていただくことがあります。また、会員情報の更新がないまま県士会からの案内が届かない・前所属先に郵送物が届いてしまう等の問い合わせをいただくことがございます。マイページ登録内容（所属先・ご自宅住所・メールアドレス等）が最新の情報か、今一度ご確認をお願いいたします。

※システム上、愛知県士会事務局での会員情報変更は出来ません。会員登録情報に変更が生じた場合はご自身で日本理学療法士協会のマイページから申請手続きを行なってください。

参考：公益社団法人日本理学療法士協会ホームページ
>各種手続き>勤務先・自宅住所・氏名等の変更



所属先（勤務先）

ご所属先が変更になった方は速やかに異動申請手続きを行ってください。

マイページ → 登録内容の変更・確認 → 本人情報の確認・更新 → 主たる所属先変更

※所属施設が移転した場合：変更後の郵便番号と施設住所を日本理学療法士協会へお知らせください。
※施設名・電話番号・FAX番号等は施設会員代表者の方にてマイページより変更可能です。

メールアドレス

会員向けの情報をメール通信にて配信しております。またオンライン研修会の参加方法案内等をメールでお送りする機会も増えておりますのでメールアドレスのご登録をお願いいたします。
※携帯電話のメールアドレスをご登録の方：ファイル受信が可能なアドレスに変更していただくことを推奨しております。

施設代表者変更

施設代表者を変更する場合は、現施設代表者の方のマイページから手続きが必要です。

マイページ → 登録内容の変更・確認 → 施設情報管理

※施設宛の郵送物の宛名は施設代表者の方になりますので予めご了承ください。



会費納入方法

「クレジットカード決済」または「口座振替」

※マイページから随時変更可能です。

※2022年4月より楽天カード以外のクレジットカード（VISA、master card、JCB、AMERICAN EXPRESS、Diners Club）も利用可能になりました。

※郵送物について：希望郵送先（士会）の送付先を「自宅」で登録していただいている場合でも、「勤務先」へ施設代表者宛としてご案内等を郵送する場合もございます。ご希望に添えない形になりますが、何卒ご理解を賜りますようお願いいたします。

■ 日本理学療法士協会メンバーアプリ（JPTA アプリ）インストールのお願い

2022年5月16日に会員マイページ専用アプリがリリースされました。「JPTAアプリ」では以下のことが可能となります。

- ・マイページへのオートログイン
- ・QRコード読取機能による研修会参加受付
- ・協会・士会からのお知らせをプッシュ通知で受信

各種異動のWeb申請等の会員管理や士会・学会主催研修会の参加受付は、会員マイページおよび会員専用アプリを利用しています。

App Store、Google Playよりインストールをお願いします。



会員動向

令和7年10月16日
↓
令和8年 2月15日

総会員数	7,420名 (在会者5,713名・休会者1,707名)
会員所属施設数	1,052施設
県外異動	他県→愛知県 28名 愛知県→他県 28名
新入会	37名
復会	5名
休会	147名
退会	97名

編集後記

本年度も多くの新入会員を迎えました。これからも、皆さまの仕事にそつと役立つ情報をお届けできるよう努めてまいります。どうぞ気軽に誌面をご活用いただき、共に学び合える一年にしていきたいです。

広報部 後藤 亮吉